



グルモール

第 10 号

JAPANESE SCHOOL NEW DELHI 2026

令和 8 年 1 月 31 日(土)

行事を通して育つ子どもたち

校長 尾後貫 智

令和 8 年が開幕し、ひと月が経過しました。各ご家庭におかれましては新たに気持ちで新年を迎えられたことと存じます。遅くなりましたが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本日の子どもたちの学習発表会はいかがだったでしょうか。各ご家庭で子どもたちのがんばったところを話題にして次に繋がるようにお声をかけていただければ幸いです。

学習発表会は、本校にとって後期の中でも大きな行事として位置づけています。学校では普通の教科の学習の他に、運動会や交際交流、学習発表会などの行事があります。そこで学校行事の教育的効果についてお伝えしようと思います。

まず第一に、発表の準備や練習を通じて、自分の考えや意見をわかりやすく伝える力が養われます。また、聞き手に伝えるための話し方や表現方法を経験できます。次にグループでの準備や練習では、役割分担や意見交換を行うことで、協力して目標を達成する力の育成が期待できます。さらに計画的に練習や準備を進めることで、時間管理や自己管理のスキルを養うことができます。これだけではありません。発表が成功する経験は、自己肯定感や自信を深めることにつながります。また達成感を味わうことで、次の挑戦への意欲も高めることができます。特に高学年や中学部では、練習やフィードバックを通じて、自分たちのよい点や改善点を見つける力が養われ、よりよい発表を目指す姿勢が育つだけでなく、準備過程でお互いにアイデアを出し合ったり、予期せぬ問題に対処したりすることで、創造性や柔軟な思考力が育むことができるものと考えています。

このように日本の学校教育では、教科の学習以外にも、協働性や協調性といった子どもたちの社会性の育成に重点を置いています。どんなに優秀な人でも、将来一人では生きていけません。それは子どもたちが大人になった時、社会生活を営む中で人とふれあいながら、自己実現を図るための基礎となる資質であると考えています。

最後に令和 7 年度の教育活動も、あとひと月半を残すばかりとなりました。まとめの時期です。子どもたちが今の学年のしめくくりをしっかりと行い、それぞれ次のステップに進めるよう指導していきたいと思ひますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



1月のトピック



学習発表会 ～ 学年の集大成を表現しよう！～

31日(土)、この時期恒例行事である学習発表会を開催しました。各学年今年度の取組を振り返り、集大成を発表しました。たくさんのご来場ご参観ありがとうございました。

小学部1年劇「大きなかぶでおまつりだ！」



小学部2年劇「ハッピー☆ディワリ！」

小学部3年プレゼン「Jaijai!! INDIA☆



小学部4年発表・劇・踊り「G4クエスト」



小学部5年発表・劇・篠笛
「The movie of G5 for a year」



小学部6年和太鼓演奏
「たいこで団結! 6年の思い」



中学部7～9年劇「はたらくということ」



中学部7～9年合唱
「時の旅人」

職員異動のお知らせ

3月をもちまして、以下、4名の職員がニューデリー日本人学校を離任いたします。最終日までよろしくお願いいたします。

氏名	職種	本校勤務	転出先
増田 和記	教諭	3年	大阪府
山下 法政	教諭	2年	宮崎県
茂木 千恵	教諭	2年	広島県
土江 梨沙	教諭	1年	大阪府



教科の作品展



家庭科、図工、美術、クラブで取り組んだ力作が並びました！

<児童生徒数> ※1月31日現在 スーリヤ生の数は交流学級に計上しています

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	スーリヤ	計
男子	5	15	17	20	22	15	12	17	12	(5)	135
女子	25	18	17	13	15	25	11	12	13	(2)	149
計	30	33	33	33	37	40	23	29	25	(7)	284